

ホンダP3

ウェーブ 1/12スケールプラスチックキット

製作・文 政府開発援助

1. P3について

自動車メーカーのホンダがおよそ10年の歳月を費やして研究開発した世界初の2足歩行人型ロボット・P2を更に発展させたロボットがP3です。自律歩行（「すり足」ではなく足を上げて倒れないように重心移動をさせながら歩く）のスピードはそのままに大幅な小型化に成功。目標としている一般家庭での日常利用にまた一步近づきました。現在ではP3の改良プランも公開されており、後継機ASIMOとともにこれからも注目を集めていくことでしょう。（以上の記述は(株)ホンダWebページを参照）

2. キットについて

前作P2同様にポリキャップ可動するスナップキットで、手軽にP3の魅力を味わうことができます。実際のP3がそうであるように、キットのP3もまたP2と比較して部品点数が少なくなり構造も簡略化されている辺り、工業製品であることを実感させてくれます。動力パイプを再現する為にスプリングが2種類付属、マーキングは透明シールで再現するようになっています。

3. 製作と塗装について

スケジュールの都合もあり、組立の都合上手首を切り離して軸を入れた以外はほぼストレートに組んでいます。前作P2と比較して部品点数が減っているのは良いのですが継ぎ目が消しにくく、また塗装と並行して組み立てを行った結果、塗膜の厚みが影響したりして結構難儀しました。足裏は前作P2とは異なり（抜きの手都合か）モールドがされておらずシールで表現することになっていますが、今回は省略しました。

塗装は全体にクレオスのベースホワイトを吹いて基本色とし、ソール部分をラッカー系のグレー74で、背中をラッカー系の黒で、その他細部はエナメル系の黄・スカイ・フラットブラック・クロームシルバー等で塗り分けています。量産された状況を想定してマーキングはメーカーロゴのみとし、付属シール貼付後にラッカー系のクリアーを吹いて光沢仕上げとしています。



前面



背面